



▶ 活発に行われている健康づくり活動

ました本町独自の高齢者に対しバス・タクシー利用券を発行する交通サポート事業については、利用者も多く高齢者支援策として事業を引き続き実施することとしております。

また、乳幼児等医療費についても、引き続き県単独事業に上乘せして奥出雲町が独自に助成を行うことといたしております。

介護保険制度につきましては、昨年の制度改正に伴い町が主体となって地域包括支援センターを設置し、介護予防、自立支援の強化と高齢者の生活を総合的に支えていくための拠点となって一年が経

過したところであります。

今後、予防に向けた事業の推進や相談業務等を包括的に行い介護サービスの充実に努めて参りたいと考えております。

また、後期高齢者医療制度については、七十五歳以上の皆さんの医療につきまして、現行の老人保健法が全面改正され平成二十年度より各県の後期高齢者医療広域連合による運営が行われます。

島根県においては二月一日に広域連合が発足いたしました。本町としても広域連合への職員派遣を行うとともに、窓口業務に必要な電算システムの整備を行います。

少子化対策について、国・県において本年四月から三歳未満の乳幼児の養育者に対する児童手当の増額が実施されるなど、様々な施策が講じられることとなっております。

本町では三成児童館や保育所などを利用した国の「子ども・子育て応援プラン」に沿った地域子育て支援拠点事業を引き続き実施し、子育て支援、児童福祉の向上に努めて参ります。

⑤ 学校教育の充実と社会教育の推進、文化・スポーツの振興

学校教育

学校・家庭・地域との連携を強め故郷を愛し自ら考え主体的に実践できる心身ともにたくましい人づくりを重点目標に、それぞれの学校や地域の特徴を生かし充実した教育の推進に引き続き努めて参ります。

本年は施設整備事業として、横田小学校のプール改修や平成十八年度からの繰越事業として横田中学校大規模改修事業を実施いたします。

また、県の委託による「ふるさと教育推進事業」を継続して実施し、更に、普通学級に在籍し特別な支援を要する児童生徒に対し学習活動等の支援を行う支援員を新たに配置いたします。

昨年十月より町が独自で小中学校の生徒を対象に、三成中央公民館と横田農村婦人の家で実施しております家庭学習支援塾を引き続き実施するとともに、各小学校において放課後の小学生の学習支援や地域交流を主体とした「放課



▲ 学習支援塾で勉強に励む子供たち

後子ども教室推進事業」にも今年度から取り組むこととしています。

また、公民館を核に幼小・中の親子等を対象とした子育て支援のための「家庭教育総合推進事業」や読書の普及と利便向上を図るため、図書館司書も一名増員いたします。

幼稚園では引き続き全園で三歳児保育や預かり保育を実施し、幼児教育の充実と子育て支援に努めて参ります。

文化・スポーツの振興

ホッケー競技において仁多・横田両中学校や横田高校のホッケー部はその活躍が高く評価されております。

本年五月、本町において開催が決定しているホッケー日本リーグの「セルリオ島根」を核としたホッケー競技への支援や各種スポーツの振興を図るため、体育指導委員による軽スポーツ、ニュースポーツの普及やスポーツ少年団の育成普及を図るとともに、体育協会を中心とした競技スポーツと生涯スポーツへの支援、強化を引き続き推進して参ります。

六月二十四日には、第十九回島根県スポーツレクリエーション・マスターズ陸上を三成運動公園で開催することが決定しております。

また、町民の体力向上と健康づくりを推進するため、全国ラジオ体操の夏期巡回を八月二十一日に三成運動公園で開催することとしており、多くの町民の参加で全国に奥出雲町